

研修タイトル	ChatGPTとExcelで学ぶビジネスデータ分析 ～生成AIのサポートを受けながらExcelで手を動かして学ぶ～				
研修実施概要	本講座では、Excelを使って手作業で計算することによって、分析結果の成り立ちを学び納得感のある説明ができるデータ分析スキルの習得を目指します。受講者は自動車販売会社の様々な経営課題をビジネスデータ分析の力で解決していくというストーリーで進めていきます。				
研修コード	E03	実施期間	2025年 7月10日(木) ～ 7月11日(金) (2日間)		
目標	<ul style="list-style-type: none"> 重回帰分析により自社の利益に直結する要因を見つけることができる。 仮説検定により、打ち手の効果を判定できる。 生成AIを使って統計手法の学習を続けることができる。 				
受講料(税込)	¥40,700	時間帯	13:00～17:00	定員	12名
前提条件	統計解析の初心者 生成AIのアカウントをお持ちの方		ジャンル	エンジニア	
実施内容	<p><1日目></p> <p>13:00～14:00</p> <p>1. オープニング</p> <p>(1) 研修の目的と概要説明</p> <p>(2) 参加者の自己紹介と期待の共有</p> <p>2. ChatGPTの使い方</p> <p>(1) ChatGPTとは何か、基本的な機能と活用方法</p> <p>(2) 実習: 実際にChatGPTを使用して質問を投げかけたり、簡単な分析のサポートを依頼</p> <p>(3) Q&A: ChatGPTの活用例や注意点の共有(コンプライアンスを含む)</p> <p>14:00～15:00</p> <p>3. 基本統計量の理解</p> <p>(1) 平均、中央値、標準偏差、分散の説明</p> <p>(2) 正規分布の概念とP値の意味を解説</p> <p>(3) 実習: Excelでの基本統計量の計算方法</p> <p>4. データの見える化</p> <p>(1) データの視覚化の重要性と用途</p> <p>(2) 箱ひげ図、ヒストグラム、ハート図の説明と用途</p> <p>(3) 実習: Excelでのグラフ作成とデータの視覚化</p> <p>15:00～17:00</p> <p>5. T検定の理論と実践</p> <p>(1) T検定の基本概念、用途、仮説検定のプロセス</p> <p>(2) 実習: ExcelでのT検定の計算方法(2サンプルの比較)</p> <p>(3) 生成AIサポート: 結果の解釈や異なるケースでの適用方法を確認</p> <p>6. ディスカッションとQ&A</p> <p>(1) 1日目の内容に関する質疑応答</p> <p>(2) 学んだ内容の復習と次回の概要説明</p>		<p><2日目></p> <p>13:00～14:00</p> <p>7. オープニング</p> <p>(1) 前日の内容の復習</p> <p>(2) 2日目の目的と概要説明</p> <p>8. カイ二乗検定の理論と実践</p> <p>(1) カイ二乗検定の基本概念、独立性の検定</p> <p>(2) 実習: Excelでのカイ二乗検定の計算</p> <p>(3) 生成AIサポート: 検定結果の解釈と報告方法を学ぶ</p> <p>14:00～15:00</p> <p>9. 重回帰分析の理論と実践</p> <p>(1) 重回帰分析の基本概念、回帰係数の解釈、モデルの適合度</p> <p>(2) 実習: Excelでの重回帰分析の実践</p> <p>(3) 生成AIサポート: モデルの評価と改善点の分析</p> <p>15:00～16:00</p> <p>10. ロジスティック回帰分析の理論と実践</p> <p>(1) ロジスティック回帰の基本概念、二項ロジスティック回帰モデルの説明</p> <p>(2) 生成AIサポート: ケーススタディの結果解釈</p> <p>11. 参加者の事例を使ったデータ分析シミュレーション</p> <p>(1) デミーデータの生成</p> <p>(2) 分析の実施</p> <p>(3) 結果の発表と質疑応答</p> <p>16:00～17:00</p> <p>12. まとめとディスカッション</p> <p>(1) 2日間の内容の振り返り</p> <p>(2) 質疑応答と応用可能なスキルの確認</p> <p>(3) 参加者のフィードバックと今後のアクションプランの共有</p>		
予定講師	MSC公認講師		会場	オンライン	